

大阪工業大学大学院 ディプロマ・ポリシーと学位論文審査項目・基準との関連

大学院 情報科学研究科 情報科学専攻

博士前期課程

《 DPを達成するために特に関連度が高い項目に○ 》

ディプロマ・ポリシー		学位論文審査項目						
		項目1)	項目2)	項目3)	項目4)	項目5)	項目6)	項目7)
DP	(1) 幅広い教養を持ち、社会をより豊かにするために情報科学が果たす役割を理解するとともに、情報技術者として果たすべき役割の自覚と倫理観および地球的視点からの確に判断・行動できる。	○		○	○			○
	(2) 情報科学の要素技術や情報システムの高度な専門技術を身につけ、問題解決にアプローチでき、ハードウェア、ソフトウェア、システムの設計および実装を行うことができる。		○	○	○			
	(3) 自分の考えや研究成果を正確かつ論理的に伝えるプレゼンテーション能力および国際的に通用するコミュニケーション能力を持つ。					○	○	
	(4) 情報を整理・分析し、問題解決のための計画・方策を立案して主体的かつ継続的に遂行できる。		○	○	○			

学位論文審査項目・基準

審査項目	審査基準(満たすべき水準)
項目1) 論文テーマの妥当性	研究目的が明確で学術的・社会的意義を有すること。
項目2) 研究方法の妥当性	目的達成のため、適切な研究方法を実践していること。
項目3) 独創性(新規性)	テーマの設定、研究方法、結論等において、未知の事象・事物の発見や新たな見解を示していること。
項目4) 有用性	得られた知見が関連する分野の学術的・技術的發展に貢献していること。
項目5) 信頼性	研究内容や結果について十分な根拠とともに論理的、かつ具体的に記述され、論理の展開に誤りがないこと。
項目6) 完成度	一貫した論理が展開され、学術論文としての体裁が整っていること。
項目7) 倫理性	研究が倫理的に管理されていること。